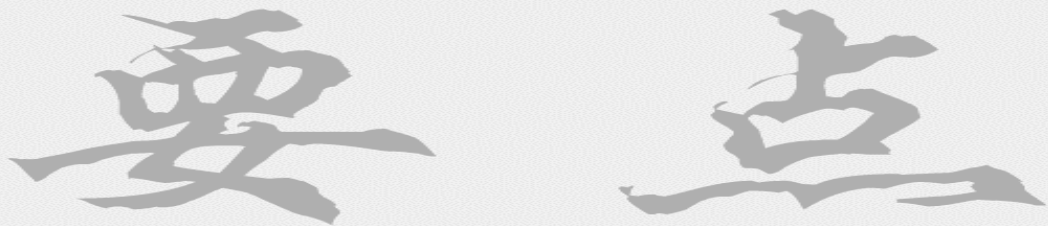


## 北京三友知識産権代理有限公司

2006 年第 7 号 (通巻 54 号) 2006 年 7 月発行

中国国内最大の特許権侵害損害賠償請求事件に  
河南省鄭州市で第一審判決が下る



### 中国国内最大の特許権侵害損害賠償請求事件に 河南省鄭州市で第一審判決が下る

7 月 4 日、河南省知識産権局が開催したニュース発表会でニュースメディアに国内最大の特許権侵害損害賠償請求事件の出現 北京泰隆が鄭州拓普に 2980 万人民元を賠償することが公表された。河南省知識産権局副局長韓平氏の説明によれば、本件は、既に現在における国内最大の特許権侵害損害賠償請求事件となっている。

中新網鄭州 7 月 4 日付報道によると、当日午後、河南省知識産権局が開催したニュース発表会から知るところで、鄭州拓普軋制技術有限公司 (以下「鄭州拓普公司」という) が、鄭州天宏泰隆冶金機械技術有限公司 (以下「鄭州泰隆公司」という) 胡玉秀、北京泰隆自動化設備有限公司 (以下「北京泰隆公司」という) を訴えた特許権侵害損害賠償請求事件は、鄭州市中級人民法院により審理され、第一審判決が下されたとのことである。鄭州拓普公司是、経済的損害 2980 万人民元の賠償を受ける。説明によれば、本件は、中国国内で現在最大の特許権侵害損害賠償事件であるという。

判っているところでは、圧延機は、鉄鋼及び有色金属を生産する大型設備の一種で、全世界で圧延機を生産する核心技術は、これまで一貫して、ドイツ、日本、米国等の



先進国の数社のメーカーによって独占されてきた。20 世紀の 80 年代になって、鄭紅專、趙林珍夫妻が中国産圧延機の発明と製造に力を注ぎ始め、無数にも及ぶ実験と改良を経て、新型 X G K シリーズ圧延機及びその取付け工程技術をオリジナルで発明し、また、関係特許も出願した。

主張によれば、鄭州泰隆公司の法定代表者胡玉秀氏は、元鄭州拓普公司の副総経理であり、技術部と設備の生産を管掌しており、鄭州拓普公司の詳細な技術資料を掌握していたという。2001 年末に、胡玉秀氏は、鄭州拓普公司を離職した後、すぐに鄭州泰隆公司を設立した。その直後から、胡玉秀氏と鄭州泰隆公司は、その把握している鄭州拓普公司の特許技術を利用して、北京泰隆公司と共同で江蘇省の一ステンレスベルト企業として圧延機を製造し、鄭州拓普公司の発明特許権に対する著しい侵害を構成していた。

2004 年 7 月 2 日、鄭州拓普公司は、鄭州泰隆公司、胡玉秀、北京泰隆公司の権利侵害等について、鄭州市中級人民法院に訴えを提起した。しかるに、上記公司は、審理期間においてさえも、尚且つ権利侵害行為を継続した。

鄭州市中級人民法院は、大量で、詳細を究め、困難な証拠収集を行った後、先日、第一審判決を下し、鄭州泰隆公司、胡玉秀、北京泰隆公司による権利侵害の成立及び賠償額を認定し、かつ、胡玉秀、北京泰隆公司は、権利侵害による 2980 万人民元の賠償義務について連帯責任を負うべき旨を判決した。

( 中新網鄭州 7 月 4 日の掲載による )

#### 北京三友知識産権代理有限公司

北京本店  
住所：北京市西城区金融大街 35 号  
国際企業大廈 A 座 16 層  
郵便番号：100032  
電話：+86-10-8809-1921  
+86-10-8809-1922  
ファクシミリ：+86-10-8809-1920  
E-mail：info@sanyou.sina.net  
E-mail：syp@sanyou.sina.net  
URL：[www.san-you.com](http://www.san-you.com)

日本代表処：  
駐日代表 畠山 敏光  
住所：〒102-0072 日本国東京都  
千代田区飯田橋 4 丁目  
5 番 12 号 岩田ビル 5 階  
電話：+81-3-3512-5021  
ファクシミリ：+81-3-3512-5026  
E-mail：sanyou\_japan@yahoo.co.jp

